

日本共産党船橋議員団

三にやうす

日本共産党国会議員団千葉事務所 ☎043-302-2005
 県会議員 丸山 慎一 ☎047-424-6347
 <市議団控室☎436-3030 FAX420-7201>

市 会 議 員

石川敏宏 ☎462-4548 事務所☎467-2860	佐藤重雄 ☎432-9872
岩井友子 ☎438-8647 事務所☎429-2160	関根和子 ☎447-0557 事務所☎440-7950
金沢和子 ☎422-5278	中沢 学 ☎493-8140
	渡辺ゆう子 ☎462-7273

迎春

住宅や商業施設の開発がすすむ船橋市……
 しかし、ここ金堀町には里山の景色が生きている。

写真/鈴木純平



希望の年へ

昨年3月11日の東日本大震災は、地震、津波、福島第一原子力発電所事故という未曾有の災害をもたらしました。被災地の人々の日常のくらしをとりもどすことが最優先の課題であり、「住民が主人公」の復興支援、放射能被害対策を急ぐことが求められています。

私たち日本共産党は、政府にこの課題の実行を求めるとともに、被災地・被災者支援と「原発をゼロに」していくための行動、市内の放射能対策を前進させるとりくみを、みなさんとともにすすめていきたいと思えます。

民主党政権は「税と社会保障の一体改革」で、年金を減らし、医療・介護等々の改悪で国民に負担を押しつけ、消費税の増税を一体にすすめています。

また、TPP交渉参加が表明されていますが、TPPに参加すると農業分野では壊滅的な打撃を受け、米の生産が9割も減るなど、「現在40%の食料自給率は13%に低下する」と農水省が試算をしているのです。さらに医療、福祉、公共事業等々あらゆる分野で外国企業の参入を迫られ、経済への打撃、国民皆医療保険制度の崩壊等々が懸念されています。

「一体改革」や「TPP参加」は国民のくらしをさらに追いつめ、被災地の復興にも大きな妨げになることは明らかです。

このような乱暴な政治をやめさせ、7名の市議団で力を合わせ、今年も全力で奮闘します。

力を合わせてがんばります



**日本共産党委員長
衆議院議員
志位 和夫**

政権交代から2
年半で民主党政権
は早くも三代目。

アメリカと財界に言われるままに、TPP
参加、沖縄への新基地おしつけ、消費税
大増税と社会保障改悪につきすむ野田
政権は、かつての自民政権と瓜二つで
はないでしょうか。「アメリカ言いなり・
財界中心」から「国民が主人公」の政治
へ——希望をひらく政治を求めるみなさん
と共同を広げ、ことしも全力でがんば
ります。



**参議院議員
田村 智子**

予算委員会での
質問に初めてのぞ
んだ2011年。

被災地の医療、原
発問題、保育の市場化など、菅・野田両
首相との論戦に全力で挑みました。被災
地のみなさん、当事者のみなさんと一緒
に論戦にのぞんだと思っています。20
12年、「税と社会保障の一体改革」の論
戦では、国民の声とともに希望ある政策
を提言できるような力をつくします。



県議会議員 丸山 慎一

大震災で、自己責任では
命は守れないことがわかり
ました。効率ばかり追いま
とめ、お金最優先の社会で
いいのか問われています。
今年こそ、変化の兆しが見
いだせる年にする決意です。



市議会議員 石川 敏宏

救援ボランティアで石巻市
に。すべてが流された街に
言葉を失った。政権が代
わっても被災者支援は不十
分なまま。くらし守るため
今年も力を尽くしたい。



市議会議員 佐藤 重雄

最近、「法人税を下げない
と、企業が海外に逃避する」
という「国民おどし」に、国
民が逃避するわけではないか
ら国内消費を対象に、「健全
な産業が育つだけの話」とい
う見解があった。納得！



市議会議員 関根 和子

2012年を「原発ゼロ」
の元年に！こんなにも国民の
健康を脅かしている放射能
爆発した原子炉を廃炉にする
にも40年間もかかるとい
う。大気・海・田畑の汚染が進めば
生きることにすら危うくなる。



市議会議員 岩井 友子

悪名高き「税と社会保障の
一体改革」に対し、大企業や
富裕層への増税で社会保障財
源を確保しようとする案を示す
日本共産党。民・自・公が一体
化するほどに、封じ込めの動
きが強まる。理由は明白。



市議会議員 金沢 和子

宮本百合子の「伸子」を、
再び読み始めました。表現の
細やかさや豊かさに、改めて
気づきます。こんな風に、と
はいきませんが、日々の活動
をもっと充実できるように、今
年も勉強！です。



市議会議員 中沢 学

消防・防災体制、医療・介
護の現状など3・11は地方自
治体にそのあり方の根本的な
転換を迫る痛苦の経験となり
ました。「市民の命を守る」
を最優先でとりくむ市政にす
るため頑張ります。



市議会議員 渡辺 ゆう子

「基準」に当てはまらない
と保険料や医療費の軽減、福
祉の制度が使えない人がたく
さんいます。困っている方た
ちに生きて役立つほんもの
「基準」にすること、今年も
力をつくしていきたいと思います。